

**「遠隔対応ソリューションをつかった  
集中治療室入院患者とその家族のコミュニケーション改善」  
研究についてのお知らせ**

- 2020年4月1日～2022年3月31日までに当院集中治療部に入院された患者のみなさんへ -

<研究承認番号：M2020-345>

研究機関名 東京医科歯科大学大学院生体集中管理学分野

研究責任者 東京医科歯科大学大学院生体集中管理学分野 助教 野坂宜之

分担研究者（分野長） 東京医科歯科大学医学部附属病院 集中治療部 部長 長島道生

分担研究者 東京医科歯科大学医学部附属病院 看護部 溝江亜紀子

分担研究者 東京医科歯科大学医学部附属病院 特任准教授 鷓川豊世武

分担研究者 東京医科歯科大学医学部附属病院 特任講師 山内英雄

## 1. 研究の意義と目的

本研究の目的は、患者さんのご家族に対する日々の電話での病状説明をタブレットのビデオ会話機能を用いて行った場合の影響を明らかにすることです。COVID19 パンデミックに際してご家族が来院してご面会いただけない状況において、ご家族の患者さんについてのご理解を円滑にしていいただけるようにさらなる改善点の抽出を図り、効果的な病状説明方法の確立につなげられます。

## 2. 研究の方法

- 1) **研究対象**：上記の期間に当院集中治療部で治療を受けた患者さんのうち、経時的に電話によるインフォームドコンセントがなされ、かつ診療録にその記録が残るおよそ 25 名です。また、患者の家族のキーパーソン約 20 名、加えてご家族に患者の病状説明を行う医師や看護師約 40 名です。
- 2) **研究期間**：東京医科歯科大学医学部倫理審査委員会承認後～2023年3月31日
- 3) **研究方法**：電話あるいはタブレット端末で患者さんの病状説明を行なった回数や、病状説明時間、病状説明内容、患者さんの集中治療室滞在期間、入室理由（疾患名）、主たる治療をカルテ録から抽出します。抽出したデータを使って、電話あるいはタブレットによる病状説明・家族面会の特徴を解析します。また、タブレットを用いてご家族に病状説明や家族面会を実施した場合は、対応するキーパーソンの方からのアンケート調査の結果と抽出したカルテ録の情報を統合します。なお、本研究はシャープ株式会社の受託研究として実施されます。
- 4) **情報の保護**：この研究で使用する患者さんのデータはカルテ録から抽出し、対応するアンケート結果がある場合にはそのデータと統合した時点で個人を特定できる情報は削除して大学の方針に従って管理します。当学研究者以外にデータを利用するものではありません。本研究への

参加をご希望にならない場合には、2022年4月30日までに下記連絡先で受け付けます。その患者さんの情報の利用は停止いたします。なお、収集した情報は東京医科歯科大学大学院生体集中管理学医局にて特定の関係者以外がアクセスできない状態で、研究期間終了後または論文発表後10年間厳重に管理し、その後復元不可能な状態に処理して廃棄します。シャープ株式会社へ研究結果が提供される際にも個人情報保護されます。

**5) 予測される結果（利益・不利益）について：**本研究に参加していただくことでの直接の利益・不利益はありません。この研究によりwithコロナ時代にそぐう病状説明・家族面会の確立が図られ、より良い医療の提供が可能になると考えられます。

### 3. 利益相反：

利益相反とは、研究者が企業など、自分の所属する機関以外から研究資金等を提供してもらうことによって、研究結果が特定の企業にとって都合のよいものになっているのではないか・研究結果の公表が公正に行われぬのではないかなどの疑問が第三者から見て生じかねない状態のことを指します。本研究は、シャープ株式会社との受託研究として行っています。本研究の実施にあたっては、本学利益相反マネジメント委員会に対して研究者の利益相反状況に関する申告を行い、同委員会による確認を受けています。また、共同研究契約によりシャープ株式会社に特段有利になることがないように運用されており、学会発表や論文の公表にあたっては、資金について公表し、研究の透明化を図って参ります。

この研究にご質問等がありましたら下記までお問い合わせ下さい。

<データ管理責任者・問い合わせ・連絡先>

東京医科歯科大学大学院生体集中管理学分野 〒113-8510 東京都文京区湯島 1-5-45

氏名：野坂 宜之 電話：03-5803-5959（医局）

対応可能時間帯 平日 9:00-17:00

<苦情窓口> 東京医科歯科大学医学部総務係 03-5803-5096（対応可能時間帯：平日 9:00～17:00）